

佐々井信太郎

きんたろう

一宮尊徳研究家、文學博士。明治七年五月、二十

一、二月兵庫縣氷上郡葛野町生れ、昭和四十六年八月九日歿（二七四—一九七）。

神奈川縣立第一中學校教諭、神奈川縣社會課長を経て、東洋大學教授、

大日本報徳社副社長、一圓融合會理事長等歴任。

著書 『編注正兄翁傳』（大正十二年四月十日神奈川・報徳又庫）、

『二宮尊徳研究』（昭和二年六月）二十八日岩波書店 『社會問題研究叢

書』（）、『生活の安定に關する考察』（一宮尊徳報徳の精神）（武者小路實篤

合著・昭和四年四月十五日神奈川・増田英二郎刊）、編注正兄筆記

『一宮翁夜話』（校訂、昭和八年八月）二十五日、増補版・十六年十一月

月十五日行波書店 『岩波文庫』（）、『二宮尊徳傳』（昭和十年六月十日

五日日本文論社。復刻再刊・五十二年七月十五日経済往来社）、『國

民更生と報徳』（昭和十一年六月四日平凡社）、『一宮翁夜話の精神』

（教養寫真、五刷、昭和十七年二月）二十一日内閣印刷局 『日本精神叢

書』（）、『日本精神と生死觀』（合著・西田長男編、昭和十八年十月

二十五日有精堂出版部）等。



國民更生と報徳

佐々井信太郎著

# 國民更生と

# 報徳

佐々井信太郎著

